

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日米相互理解促進プログラム		担当部局庁	北米局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成3年度開始		担当課室	北米第一課		課長 吉田 朋之		
会計区分	一般会計		施策名	I-2 北米地域外交				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第2、3項		関係する計画、 通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	草の根レベルでの相互理解を促進するため、(イ)民間関係者、有識者、議会関係者等の米国の若手有力者、及び(ロ)元戦争捕虜及びその関係者(子孫等)の招へいを実施する。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	民間関係者、有識者、議会スタッフ及び第二次世界大戦の際の米国人元戦争捕虜(POW)とその関係者(子孫等)を対象とした招へいを実施する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	14	15	19	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	14	15	19	-	-	
	執行額	9	11	23	-	-		
	執行率(%)	69.8	73.9	124	-	-		
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	有識者等の活動を通じた対日理解の促進を目指すものであり、参考となる指標の1つとして、米国の有識者に対する対日世論調査(日本人と米国人は良く理解し合っていると回答した人の割合)を採用。			%	27%	39%	32%	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	毎年1回実施		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
				回	1	1	1	-
単位当たり コスト	23(百万円/回)		算出根拠	執行額÷回数				
平成23 ・24 年度 予算 内訳 (単位: 千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	-				
	計							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度限りの経費。		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	－		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
平成23年度より、他の招へいスキームと統合した。			

外務省

23百万円

被招聘者の航空券の手配
招聘者の宿舎・食事・交通手段等
手配, 到着後オリエンテーションの
実施, 通訳エスコート及び看護師
の手配, 都内視察, 各地方旅行等
の企画及び実施, 出入国支援及
び健康管理, 記録報告書の作成



【競争性のある随意契約】

A. 株式会社JTB首都圏

23百万円

被招聘者の航空券の手配
招聘者の宿舎・食事・交通手
段等手配, 到着後オリエン
テーションの実施, 通訳エス
コート及び看護師の手配, 都
内視察, 各地方旅行等の企
画及び実施, 出入国支援及
び健康管理, 記録報告書の
作成

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足する)(単
位:百万円)

A. 株式会社JTБ首都圏			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	通訳エスコート	0.90			
	看護師	0.20			
その他	航空賃等移動費, 車両借上, 宿泊料, 食費, 入場料・拝観料, 海外旅行保険代, 運用管理費等	22.00			
計		23	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 株式会社JTB首都圏

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社JTB首都圏	国際航空賃, 報告書作成費, 運用管理費	16		
2	株式会社プリンスホテル	宿泊代, 食事代, 副大臣主催レセプション等	2		
3	株式会社ジェイアール西 日本ホテル開発	宿泊代(ホテルグランピア京都), 食事代	0.7		
4	株式会社アウトドアテクノ ロジ	ハイヤー借上げ代(国際線・国内線空港送迎)	0.7		
5	エスコートA	通訳エスコート委託費	0.6		
6	東海旅客鉄道株式会社	国内鉄道費	0.6		
7	全日本空輸株式会社	国内航空賃	0.5		
8	帝産観光バス株式会社	貸切バス借上げ代(都内・京都)	0.5		
9	株式会社メディカルアソシ	看護師委託費	0.2		
10	ワック ジャパン	茶道体験	0.1		